



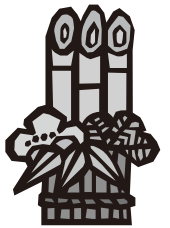
こころねっと Vol. 13



発行元・編集／山本辰哉 連絡先／090-7549-7659 E-mail／mttatsu1@gmail.com URL／<http://www.tatsuya-yamamoto.com/>

Cocoro net

皆さんこんにちは、岩国市議会議員の山本辰哉です。
今冬はこれまでに味わったことが無い寒さを感じているところですが、皆様は如何でしょうか。さて、年も明け2018年がスタートしました。今年もはりきってまいりますので宜しくお願い致します。それでは昨年12月議会のご報告をさせていただきます。



質問内容と答弁 Q: 山本 A: 市

☆河川・護岸・橋りょうの整備状況について

御庄橋撤去にかかわる今後の整備構想について（道路課）

「FAM'Sキッチンいわくに」の運営に支障をきたさない周辺整備構想を問う

JA山口東本所前から御庄橋までの間について、歩道整備要望をしていく

Q 御庄橋のすぐ横では、JA山口東さんの「FAM'Sキッチンいわくに」が建設中であるが、本施設は国の助成金2億円が岩国市から助成されており、地域活性化の原動力になることが大いに期待されている。当施設の運営に支障をきたさない為にも、今後国土交通省とどのような内容で交渉していくのかを問う。

A 国土交通省山口河川国道事務所に出向き、現在、国道2号の歩道が未設置となっているJA山口東本所前から御庄橋までの間について、歩道整備の要望を行った。更に、御庄橋撤去事業の早期実現にあわせ関係する他の地権者への同意を得て、国に対して要望をあげて参りたいと考えている。

<安全管理面>

御庄橋が撤去されるまでの安全性に関してはどうお考えか？

撤去するまでの間、定期的に観測を行いながら注視していく

Q 御庄橋が撤去されるまでの安全性に関してはどうお考えか？

A 現在、バリケードによる閉鎖を行っているが、来年度の予算要求において人の立ち入りを防止するフェンスを設置する費用を計上している。また、7月からは路面の高さや橋げたの継ぎ目部の開きなどの観測を毎月行っており、今後も撤去するまでの間、定期的に観測を行いながら、注視して参りたいと考えている。

近延川の堆積土除去について

近延川の堆積土除去は今しかない!県への要望について今一度本市の意気込みを問う

県はこの要望を受け、今年度中に実施するとの回答を得た

Q 平成26年8月末明に発生した豪雨により、川底に堆積した土砂は年々増え続けている。近延川は県管理の2級河川である事は重々承知しているが、錦川に通じる重要な支川であり、その整備の重要性は極めて高い。私自身も県に対して懸命に要望しているところだが、岩国市としてもこう言った点をしっかり認識しているのか？今一度、県への要望について本市の意気込みをお聞かせ頂きたい。

A 県はこの要望を受け、今年度、河川改修事業として近延川の堆積土の除去工事を実施することを明らかにした。今後も県と連携しながら近延川の治水安全に努めていく。

☆飼い主のいない猫の殺処分ゼロを目指す取り組みについて 不妊手術推進事業の重要性について（環境保全課）

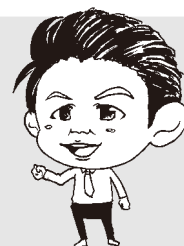
県内でも不妊・去勢手術への助成を行う団体は増えている。これを岩国市はどう見るか？

岩国市としても、不妊・去勢の事業を具体的に検討すべき時期に来ていると考えている

Q 現在横山地域では、飼い主のいない猫たちの里親探しに取り組んでおられるボランティア団体「横山地域ねこねこ団」があることは伺っている。このように懸命にボランティア活動に取り組んで頂いている背景で、試算的に1頭が3年後には1,000頭を超えるような繁殖形態では大変どころではない。今こそ行政が主体となって、先ずは飼い主のいない猫たちの不妊手術を推進していく事こそが、将来的に殺処分ゼロを目指す最大の施策であると考えている。この1年間でも、県内他市で不妊・去勢手術への助成を行う団体は増えている。これを岩国市はどう見ているのか？

A 岩国市としても、不妊・去勢の事業を具体的に検討すべき時期に来ていると考えているので、しっかり前向きに検討していく。

徒然記



表紙の写真は、平成30年岩国市消防出初式の様子です。日頃より地域の安心・安全にご尽力いただき誠に有難うございます。この日は昨年新調された、「難燃性素材 帝人コーネックス繊維」を使用した県内初の消防団活動服のお披露目でした。

☆今日の一句☆ 地元企業 地産地消で 好循環! ^^